

女川ボランティア報告(7)

2012.5.3

* 報告者: 伊藤 健一 <チームしらかし華の会、TUWV OB、平塚高等職業技術校OB>

* 活動経過概要

No.	期間	内容	同行者	備考
1	4月11日(月) ～16日(土)	個人宅泥出し・瓦礫撤去、 ポリ袋・食器の洗浄・片付け	単独	4/24報告
2	5月 1日(日) ～ 5日(木)	十和田)川田農場で野菜収穫・梱包 女川友人経由避難所に配送	千代ちゃん	
3	5月14日(土) ～21日(日)	津波桜救出作戦	千代ちゃん 日本花の会の樹木医さん	5/24報告
4	9月15日(木) ～18日(日)	十和田)川田農場で野菜収穫・梱包 女川仮設住宅に宅配	石野さん (TUWV OB 同期)	10/29報告
5	11月16日(水) ～20日(日)	木工ボランティア、鳴き砂海岸清掃 アジサイ苗の植栽についての相談	千代ちゃん	12/8報告
6	2012年 3月1日 (木)～3日(土)	女川高校グラウンドの仮設商店街の 仮設店舗向け什器の運搬・設置	丸山さん(平塚在住、 平塚高等職業技術校同期)	3/10報告
7	3月16日(金) ～19日(月)	桜守りの会の植栽応援、納入什器の 引き出し調整、アジサイ植栽の相談	湯上さん(横浜在住) 日本花の会の樹木医さん	3/22報告
8	4月26日(木) ～28日(土)	桜守りの会総会出席、アジサイ植栽、 藤中塾堂・桜守りの会の看板設置	日本花の会の樹木医さん 米倉さん、鈴木栄さん、 中小田さん、湯上さん 原田さん(TUWV OB同期)	今回

* 報告内容

1. 桜守りの会総会出席
2. アジサイ植栽
3. 看板設置
4. 女川現況(満開の桜、マリンパル、瓦礫状況)
5. 日本花の会)結城農場見学

1. 桜守りの会総会出席

(1) さくらたん状況調査

* 26日女川到着後、さくらたんに面会。樹木医) 中小田さんの 診断では、もう駄目。

* 27日朝、日本花の会樹木医) 田中さん・田崎さんが診断。やはり“枯死”判定。幹温度が外気温と同じで、生きてれば水を吸って冷たいはずだから、とのこと。



(2) 桜守りの会総会(約15人出席。事務局長 藤中さん)

* 上記、さくらたん状況および接木クローン苗の報告

昨年9月にさくらたんの芽を採取し、接木していた苗から葉が出始めていた。今後、クローン苗を育て、また大漁桜10万本計画を進めていく。さくらたんについては、副町長に報告し、伐採の上、活用とのこと。

…一部、大和駅プロムナードガーデン展示用にいただけるよう、藤中さんをお願いした。

* 会計報告・役員人事・会則の審議…チームしらかし華の会も団体会員として加入。

会費5000円を藤中さんに渡した(領収書は後日)。

* 女川桜守りの会が、公益財団法人)日本花の会に地方会員組織として参加する。

“女川日本花の会”として、日本花の会と連携。



2. アジサイ植栽

桜守りの会総会の後、昼食のお弁当をいただいてから、皆でアジサイの植栽を行いました。



箱から10cmポットの苗100株を取り出し、
堆肥入り土とピートモスを混ぜた土を入れた
16cmポットに植え替え、トレーに並べて
水をたっぷり撒く。

いつのまにか、おしゃべりしながらの流れ作業
のようになって、35分で終わりました。



こんな風にして
運んできました。

*ダンボール箱は
弘中さん特製。

*トレーは米倉さん
が調達。

*大和市グリーン
アップセンターの
橋間さん(写真上)、
関課長も箱詰めを
手伝ってくれました。



3. 看板設置



休憩はダイシンさんのカフェにて。
丸山さんと私が作ったテーブルや
展示台等が役立って嬉しいです。



藤中塾の看板を作って、取り付け
もらいました。ちょっと評判が良い
みたいです(ダイシンさんの看板も
頼まれてしまったようです)。



4. 女川現況 (1)福祉センターからのパノラマ推移

4月11日撮影(2011年)



9月17日撮影



4月26日撮影(2012年)



とうとう、マリンパルもなくなりました。

(2) 清水地区の瓦礫

市街地がほぼ更地になった昨年
9月以降も瓦礫が増え続け、
海際まで瓦礫の山が続いている。
瓦礫をなくさないと、復興計画が
進まないし、桜・アジサイを植える
場所も決まらない……………

2011年9月17日撮影



2012年4月26日撮影



(3) 女川町の桜

女川は、ちょうど桜が満開でした。復興支援センターの武石さんが言っていました：“去年は桜が咲いてても全然わからなかった。今年は、桜がとても綺麗！” … 去年の今頃、それはそれは大変だったのです。



第二小学校校庭

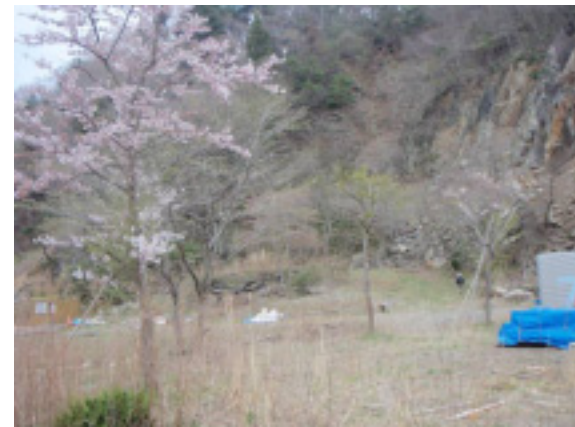
第一小学校入口



照源禅寺の桜



林さんの桜公園の桜：瓦礫写真を撮った、ちょっとした高台ですが、ここまで津波が来て何本か桜も流されたところ…それでも咲いた！



5. 日本花の会) 結城農場見学

28日の帰路、茨城県結城市にある日本花の会結城農場に寄りました。目的は、大和駅プロムナードガーデニングで女川と同じ“大漁桜”とアジサイを育てていくにあたり、いろいろ教えてもらうこと、および桜が咲いてる時期に農場内にある“さくら見本園”を見学することです(私は昨年6月に訪ねてからの2度目の訪問)。



女川に来てくれた田崎さんが、休日返上で出勤し、説明してくれました。



ちょうど、八重桜が満開で、いろいろな種類の八重桜をみることができました。



接木による苗作り。津波に遭った鮎川の桜のクローン苗も作ってました。



根周り。

たとえば、桜の根の深さ:

- ・縦に伸びて木を支える‘支根?’は約1mの深さ
- ・横に伸びる根は約60cm深さ

大和駅のプロムナードは、地下化した相鉄線の上にあり、トンネルのコンクリート天井の上に盛り土してる構造。土深さを確認する必要がありますね。

根周りに芝があると、根が乾燥し、また芝刈りで根を傷つけることになるとのこと。その他、枝の高さは、大きくなっても幼木時の高さと変わらず、それを考えて枝の剪定をする、等々いろいろ教わり、さらに資料までいただきました。

日本花の会ホームページ:

<http://www.hananokai.or.jp/>